

媒体名	フジサンケイ ビジネスアイ
掲載日	2013. 6. 12
10 面	

## グリークラブOB 被災地コンサート

■京大×ハーバード、10月

「昔に比べて今の日本は、趣味、嗜好に対する寛容さがなくなっている。動物の中で『無駄、なことができるのは人間だけなのに』と語るのは公益財団法人たばこ総合研究センター

(TASC) 理事長の志水雅一さん  
＝写真。日本たばこ産業 (JT) 副



社長から転じて1年。嗜好品と人間、文化、社会の関係についての調査研究を重ねる中で、こうした思いを強くしている。

その志水さんが熱中しているのが、グリークラブ。京都大学在学中から始め、今でも休日に

はあちこちのグリークラブに参加し、自慢ののどを披露している。

今年最も力を入れているのが10月に日本で開かれる京都大学グリークラブOB会と、ハーバード大グリークラブOB会とのジョイントコンサート。阿校OBによるコンサートは1990年以來、9回目。2～4年ごとに日米交互に訪問し、コンサートを

開催してきたが、今回は東日本大震災の被災地である仙台市で開く。ハーバード大OBに被災地の実態や復興の状況を知ってもらい、米國に伝えてほしいという狙いから企画された。

志水さんはジョイントコンサートの事務局の一人として、宿泊先やコンサート会場の手配や、被災地の訪問先との打ち合わせなど忙しい日々を送る

が「まったく苦にならない。われわれのコンサートが復興の一助になってくれれば」と話す。

コンサートは10月14日(月・祝)午後2時開演(予定)。会場は仙台市青葉区の東北大学百周年記念会館川内萩ホール。入場は無料。詳しくは京都大学グリークラブOB会ホームページ(<http://gleeclub.ddo.jp>)。